

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2017年5月号参照)。

でん粉の需給見通し

【平成27でん粉年度(実績)】

需要量：265万8000トン(前年度比3.5%増)

供給量：269万トン(同3.1%増)

【平成28でん粉年度(見通し)】

需要量：270万8000トン(同1.9%増)

供給量：271万6000トン(同1.0%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		26でん粉年度 (実績)	27でん粉年度 (実績)			28でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,721	815	939	1,754	832	954	1,787	
	化工でん粉	324	174	162	336	175	164	339	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	523	270	299	568	280	302	581	
	合計	2,568			2,658			2,708	
供給	前年度繰り越し	37			42			32	
	国産いもでん粉(生産量)	かんしょでん粉	231	223	—	223	189	—	189
		ばれいしょでん粉	37	35	—	35	38	—	38
		合計	194	188	—	188	151	—	151
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,190	1,060	1,213	2,273	1,086	1,227	2,313
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	128	63	65	128	74	76	150
	輸入でん粉(その他用)	7	3	4	7	6	9	16	
	小麦でん粉	18	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,610			2,690			2,716	
	次年度繰り越し	42			32			8	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			28年10月～29年3月 (見込み)			29年4月～9月 (見通し)			28でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	13	17	30	11	11	22	24	28	52
		化工でん粉	2	17	19	1	15	15	2	32	34
		その他	6	22	28	6	21	27	12	43	55
		小計	20	55	76	18	47	65	38	102	140
	その他の用途	0	37	37	0	36	36	0	72	72	
	計	20	92	112	18	83	101	38	175	213	
供給	前期からの繰り越し	4	28	32	22	87	109	4	28	32	
	生産量	38	151	189	0	0	0	38	151	189	
	計	42	179	221	22	87	109	42	179	221	
次期への繰り越し			22	87	109	4	4	8	4	4	8

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

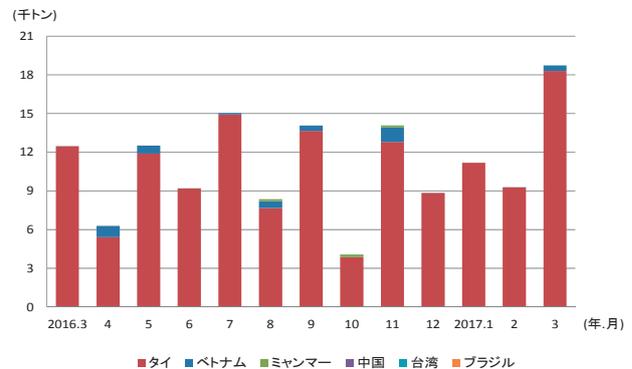
3月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年3月のタピオカでん粉の輸入量は、1万8727トン（前年同月比50.2%増、前月比2.0倍）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナム、台湾の3カ国で輸入量は次の通りであった。

タイ	1万8316トン
	（前年同月比46.9%増、前月比97.2%増）
ベトナム	409トン
	（同409.0倍、同409.0倍）
台湾	3トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

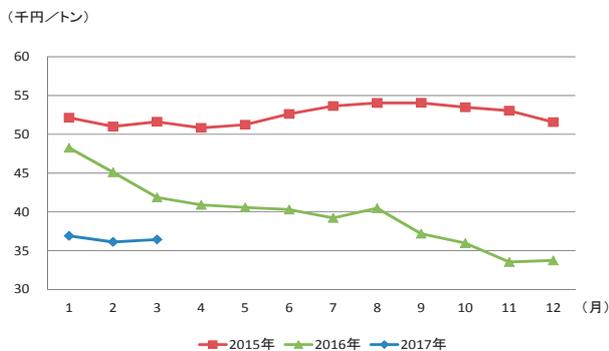
2017年3月の1トン当たりの輸入価格は、3万6436円（前年同月比12.9%安、前月比0.9%高）と、前年同月からかなり下落した（図2）。

同月の輸入先国はタイ、ベトナム、台湾の3カ国で1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	3万6435円
	（前年同月比12.9%安、前月比1.0%高）
ベトナム	3万5729円
	（同85.6%安、同85.7%安）

台湾 16万1905円
(前年同月および前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

【サゴでん粉の輸入動向】

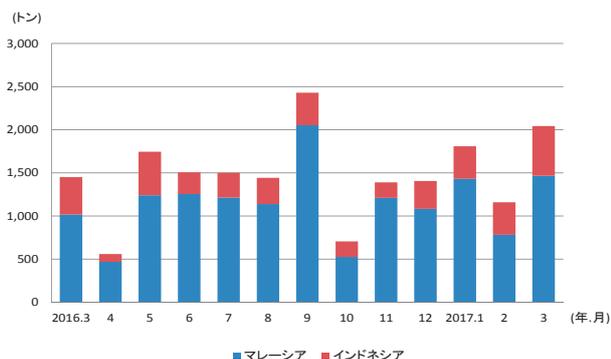
3月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年3月のサゴでん粉の輸入量は、2042トン（前年同月比40.8%増、前月比76.2%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1466トン
(前年同月比44.0%増、前月比87.7%増)
インドネシア 576トン
(同33.3%増、同52.4%増)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2017年3月の1トン当たりの輸入価格は、5万9867円（前年同月比10.8%安、前月比0.5%安）と、前年同月からかなり下落した（図4）。

同月の国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万9756円
(前年同月比12.1%安、前月比0.6%安)
インドネシア 6万148円
(同7.7%安、同0.2%安)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

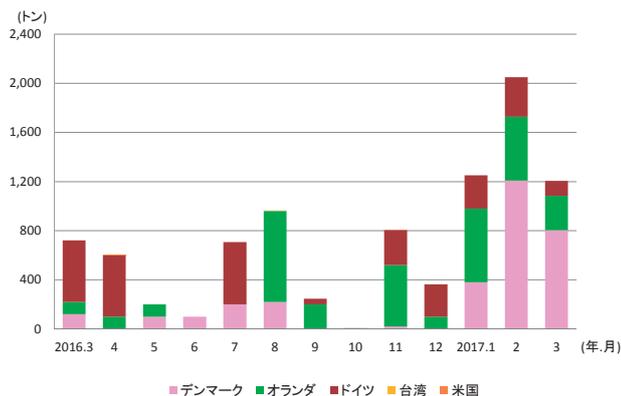
3月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年3月のばれいしょでん粉の輸入量は、1206トン（前年同月比67.1%増、前月比41.2%減）と、前年同月から大幅に増加したものの前月からは大幅に減少した（図5）。

輸入先国はデンマーク、オランダおよびドイツの3カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク 804トン
(前年同月比6.7倍、前月比33.4%減)
オランダ 280トン
(同2.8倍、同46.2%減)
ドイツ 122トン
(同75.8%減、同62.2%減)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



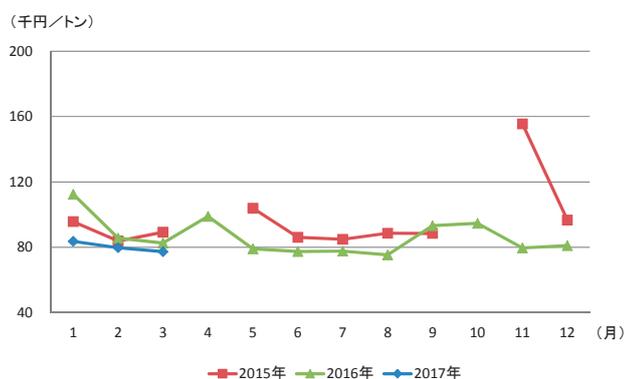
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2017年3月の1トン当たりの輸入価格は、7万7283円（前年同月比6.5%安、前月比3.0%安）と、前年同月および前月から下落した（図6）。

同月の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク	7万6187円
（前年同月比5.6%安、前月比0.1%高）	
オランダ	7万7221円
（同4.3%安、同0.1%高）	
ドイツ	8万4683円
（同1.5%高、同13.0%安）	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090
注2：2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。
2015年4月：輸入量4トン、1トン当たり50万円
10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

3月の輸入量は前年同月からかなり増加

財務省「貿易統計」によると、2017年3月のでん粉誘導体の輸入量は、2万6769トン（前年同月比14.5%増、前月比4.1%減）と、前年同月からかなり増加したものの前月からはやや減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は17カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約6割を占めており、次いで中国、ベトナムとなっている。

タイ	1万4865トン（シェア55.5%）
中国	2688トン（同10.0%）
ベトナム	2455トン（同9.2%）
豪州	1122トン（同4.2%）
フランス	1115トン（同4.2%）

2017年3月の1トン当たりの輸入価格は、8万6593円（前年同月比6.2%安、前月比9.3%高）と、前年同月からかなり下落したものの前月からはかなり上昇した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

3月の輸入量は前月から大幅に減少

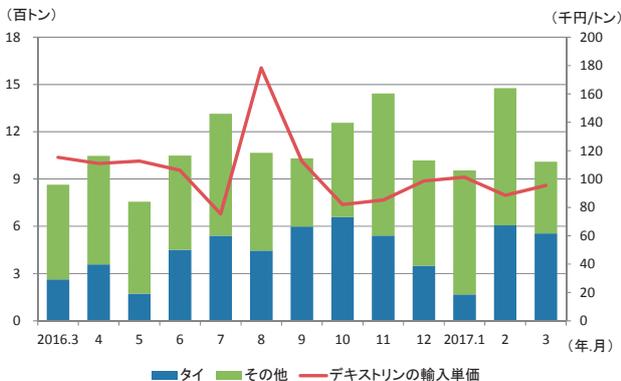
財務省「貿易統計」によると、2017年3月のデキストリンの輸入量は、1010トン（前年同月比16.8%増、前月比31.6%減）と、前年同月から大幅に増加したものの前月からは大幅に減少した（図8）。

デキストリンの輸入先国は11カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の5割以上を占め、次いで米国、ベトナムとなっている。

タイ	555トン（シェア54.9%）
米国	114トン（同11.3%）
ベトナム	98トン（同9.7%）
ドイツ	85トン（同8.4%）
中国	40トン（同3.9%）
マレーシア	38トン（同3.8%）

2017年3月の1トン当たりの輸入価格は、9万5484円（前年同月比17.2%安、前月比7.9%高）と、前年同月から大幅に下落したものの前月からはかなり上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

3月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年3月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、39万2852トン（前年同月比11.8%増、前月比71.8%増）となり、前月から大幅に増加した（図9）。輸入先国は米国のみであった。

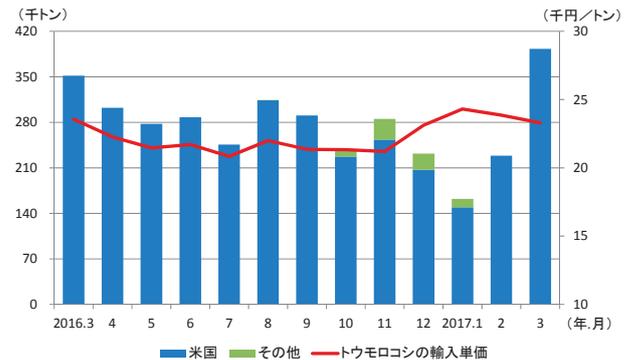
米国 39万2852トン
（前年同月比11.8%増、前月比71.8%増）

また、1トン当たりの輸入価格は、2万3292円（前年同月比1.2%安、前月比2.3%安）となり、前年同月および前月からわずかに下落した。

同月の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万3292円
（前年同月比1.2%安、前月比2.3%安）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091